

トライデントデザイン専門学校  
2024年度 学校関係者評価結果資料



TRIDENT

学校法人 河合塾学園  
トライデントデザイン専門学校  
学校関係者評価委員会

## 学校関係者評価結果一覧

学校法人 河合塾学園  
 トライデントデザイン専門学校  
 校長 木村 俊介

2024年度自己点検・自己評価項目に添い、学校関係者評価委員に本校の自己点検結果について  
 採点と講評をいただきました。  
 その結果一覧について以下公表いたします。  
 なお数値化された採点の評価基準については以下の通りです。  
 4: 適切  
 3: ほぼ適切  
 2: やや不適切  
 1: 不適切  
 N: 情報不足

## ◆基準1 ◆基準1 教育理念・目標

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント
項目1 ・学校の理念・目的・人材成像是定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	4	4	4	4	4	4.0	
項目2 ・学校における職業教育の特色は何か	4	4	4	4	4	4	4.0	
項目3 ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4	4	3	4	4	3.8	
項目4 ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構造などが学生・保護者等に周知されているか	4	2	3	4	4	4	3.4	【委員2】確認
項目5 ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	4	4	2	4	4	3.6	【委員3】CGデザイン学科はどの業界を目指したコースなんですか。

## ◆基準2 学校運営

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント
項目1 ・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	3	4	3	4	N	3.5	
項目2 ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	4	N	4	N	3.7	
項目3 ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3	4	3	4	N	3.5	
項目4 ・人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	3	4	N	4	N	3.7	
項目5 ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	4	N	4	N	3.7	
項目6 ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	3	4	4	4	N	3.8	
項目7 ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4	4	3	4	N	3.8	
項目8 ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	4	3	4	N	3.5	

## ◆基準3 教育活動

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント
項目1 ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4	4	2	4	4	3.6	
項目2 ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	2	4	2	4	4	3.2	
項目3 ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4	4	3	4	4	3.8	【委員5】授業満足度、自身の目標満足度が2年生のみ前年と比べ下がっている原因と対策
項目4 ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	4	4	2	4	N	3.5	【委員3】CG学科の進路活動対策以外の今年の改善点を教えてください。
項目5 ・関連分野の企業・関連施設等や業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	4	N	4	4	3.8	
項目6 ・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	4	4	3	4	4	3.8	【委員5】インターンシップの参加率を上げる為の対策要
項目7 ・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	2	4	2	4	N	3.0	
項目8 ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	4	4	4	4	3.8	
項目9 ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4		3	4	4	3.8	
項目10 ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4	4	4	4	4	4.0	【委員1】在校生は多様な資格取得の指導があり、継続的に時間を確保できた印象がある。卒業してからは時間の確保やサポートなどが自主的になるため良い環境で学習ができたと感じる。

項目 11	・人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4	4	3	3	N	3.5	【委員1】日々の生活や授業内で必要とされる人材になるための基本的な指導してくださる方、授業外での対話の中で業界についての情報を交換できる方など別の角度で接することのできる教員に恵まれていたと感じる。
項目 12	・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3	4	4	2	3	N	3.3	
項目 13	・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	4	N	3	N	3.3	
項目 14	・職員的能力開発のための研修等が行われているか	4	3	4	N	3	N	3.3	【委員4】職員や教員的能力向上のための研修等は何をされていますか？

◆基準4 学修成果

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目 1	・就職率の向上が図られているか	3	3	4	4	3	3	3.4	【委員3】進路活動対策で一社内定時期は早まったが、一般企業に応募する時間があるのなら制作時間にあてたほうが良いのではないかと思います。 【委員4】企業の求人数は変化ありますか？ 【委員5】業界就職率前年比減。 (インテリデザインコースは100%の実績出すがビジュアルデザイン、CGデザイン前年比減)対策要。
項目 2	・資格取得率の向上が図られているか	4	4	4	2	4	3	3.4	【委員5】建築士、施工管理技士の資格は現状の社会でとても必要とされている。
項目 3	・退学率の低減が図られているか	4	2	2	3	3	3	2.6	【委員2】確認 【委員5】前年増となっている。対策要
項目 4	・卒業生・在学生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	2	4	3	3	N	3.0	【委員4】卒業生に就職した企業での業務内容や体験談、学生時に行って良かった事等をプレゼンしてもらおうは双方にとって有益かと思えます。 【委員5】卒業生の活躍は在校生により刺激になる。
項目 5	・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3	2	4	1	3	N	2.5	【委員1】在学中は卒業後に業界で活躍されている人たちの現状などがもっと知りたいという気持ちはあった。業界研修として各業界の人の声が聞ける反面、『トライデントで卒業された方』の中でお話しももっと他ジャンルで聞くことができた方より学ぶことに対しての目標や意味が明確になるかと思う。 【委員3】業界に詳しい人がいないので、知る由がない。 SNSで詳しい人を教えてもらえるだけでも大きいと思う。 【委員5】とても必要と考える。

◆基準5 学生支援

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目 1	・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	2	4	4	4	4	3.6	【委員1】在学中の話になってしまうが、就活に積極的に取り組む人にとっては紹介してもらったり、話を聞いてもらったりと整っている印象だった。産学連携授業などの他のカリキュラムや卒展制作への時間と重なったこともあり時間的支援に関しては当時気にかかっていた部分。業界の会社名の認知というのも3年生の時点で少なからず教えていただくことでわかるように。(2年生ごろからなんとなく意識できるというのとも)在学時の本人達の意識の差もあると思うが、意欲的というよりも学校側がどうか道を作ってくれるのではと感じる人もいた印象。
項目 2	・学生相談に関する体制は整備されているか	4	4	4	4	4	N	4.0	
項目 3	・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	2	4	3	4	N	3.3	
項目 4	・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4	4	3	4	N	3.8	
項目 5	・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4	4	3	4	4	3.8	
項目 6	・学生の生活環境への支援は行われているか	4	4	4	3	4	N	3.8	
項目 7	・保護者と適切に連携しているか	4	4	4	3	4	4	3.8	
項目 8	・卒業生への支援体制はあるか	3	2	4	2	4	N	3.0	【委員1】周りの卒業生にも退職や転職時に教員からの声掛けなどがあったと聞いている。卒業制作展の時に開催される会とは別に例えば卒業一年後に情報共有できる場を設けたりすると業界間の繋がりやきつかけになったり学校側としての業界の話もまとめて収集できるのでは。 【委員5】社会的に離職率が高い為、支援は必要
項目 9	・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	2	4	2	4	4	3.2	【委員1】当時(2019-2021)ではWEBデザインの授業が少なく、現状もう少し学んでおきたかったと感じることがある。今は改善されていると認識しているが、こういったもう少し学んでいれば…の穴を埋められたらより満足度が高まると思う。そのためのひとつ上の回答に繋がる。
項目 10	・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	4	3	4	4	3.6	

◆基準6 教育環境

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目 1	・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	2	4	4	4	N	3.5	【委員1】グラフィックだけの話でいえば人数や立地の関係で難しいのは承知で、テキスト・活版の印刷が学べたりなど、最先端なことではなくても授業の制作物を作成する際の思考の広がりになりそうな設備は少しあっても良いなと思った。設備が学校自体に整ってなくてもこういうお店や場所で作成ができるという情報や店舗との連携などがあると利用しやすい。情報を知っているというだけでも違うかも感じる。
項目 2	・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	4	4	4	4	4	4.0	【委員4】卒業生に就職した企業での業務内容や体験談、学生時に行って良かった事等をプレゼンしてもらおうは双方にとって有益かと思えます。
項目 3	・防災に対する体制は整備されているか	4	3	4	4	4	N	3.8	

◆基準7 学生の受入れ募集

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目 1	・学生募集活動は、適正に行われているか	4	4	4	3	4	4	3.8	

項目2	・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	4	4	1	4	4	3.4	【委員3】イラストの上達だけで高校生を釣る印象があるが、それが正しいのか 【委員4】専門学校の特長や大学との違い、トライデントでは他学校とは異なる学びができる事を効果的に伝えられていますか？
項目3	・学納金は妥当なものとなっているか	4	4	4	4	4	N	4.0	

◆基準8 財務

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均		
項目1	・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4		4	N	4	N	4.0	
項目2	・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	4	N	4	N	3.7	
項目3	・財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	4	N	4	N	3.7	
項目4	・財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	4	N	4	N	3.7	

◆基準9 法令等の順守

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目1	・法令、専修学校設置基準等の順守と適正な運営がなされているか	4	3	4	4	4	4	3.8	
項目2	・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	2	4	3	4	4	3.4	【委員1】卒業後に顔写真がSNSにあがっていたという話を聞くこともある。作品と個人の情報に関して線引きが難しいところがあるかと思う。
項目3	・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	4	3	4	4	3.6	
項目4	・自己評価結果を公表しているか	4	3	4	1	4	4	3.2	

◆基準10 社会貢献・地域貢献

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目1	・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	4	4	4	4	4	4.0	
項目2	・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	4	N	4	4	3.8	
項目3	・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2	3	2	2	2	N	2.3	【委員2】確認

◆基準11 国際交流

項目名	自己評価	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	平均	コメント	
項目1	・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	3	2	3	3	3	N	2.8	【委員2】確認
項目2	・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続きがとられているか	4	3	4	3	4	N	3.5	
項目3	・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	2	4	3	4	N	3.3	【委員1】同級生に1名海外出身の学生がいたが、コミュニケーション自体や授業の面で少しやりずらそうなど感じた。スタッフさんが逐一声掛けしてくれているようであったが、ついていくので精一杯という感覚。
項目4	・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	4	3	4	N	3.5	